



# 「化学」「革新」「夢」の三井化学

～絶えず革新を追求し、

化学のちからで夢をかたちに～

2008年11月4日

三井化学株式会社 社長 藤吉 建二

# 2008年度 上期/事業環境レビュー

## 上期

- ・ 国産ナフサ価格は、右肩上がりで高騰  
⇒ 7～9月国産ナフサ価格は史上最高値レベル
- ・ 米国/サブプライム問題による景気後退から需要減速  
⇒ 6月以降、石化製品の減産へ
- ・ 8月以降、北京オリンピック規制の影響等も加わり、  
需要減速感が一層強まる

## 当社の状況

- ・ 急激な原燃料価格高騰による価格転嫁不十分
- ・ 大幅な「期スレ」の発生による収益圧迫
- ・ 需要減速からフェノール、エチレンラッカー減産へ

# 2008年度第2四半期累計期間 営業利益

[ 対07年度 ]

(単位:億円)

セグメント	07年度 4-9月 決算	08年度 4-9月 決算	増減	増減内訳			
				数量差	交易条件	固定費他	備考
機能材料	190	92	△98	△16	△38	△44	・価格転嫁不十分 ・償却増
先端化学品	50	36	△14	0	△6	△8	
基礎化学品	196	△2	△198	△28	△150	△20	・PH系、PO期スレ
その他	△9	△26	△17	△6	△6	△5	
合計	427	100	△327	△50	△200	△77	

# 2008年度第2四半期累計期間 営業利益

[ 対前回(7月31日)予想 ]

(単位:億円)

セグメント	08年度 4-9月 予 想	08年度 4-9月 決 算	増減	増減内訳			
				数量差	交易条件	固定費他	備考
機能材料	100	92	△8	△40	16	16	・TDI
先端化学品	50	36	△14	△8	△6	0	・HQ、RS
基礎化学品	20	△2	△22	△27	8	△3	・PH系
その他	△10	△26	△16	△2	△4	△10	・用役等
合 計	160	100	△60	△77	14	3	

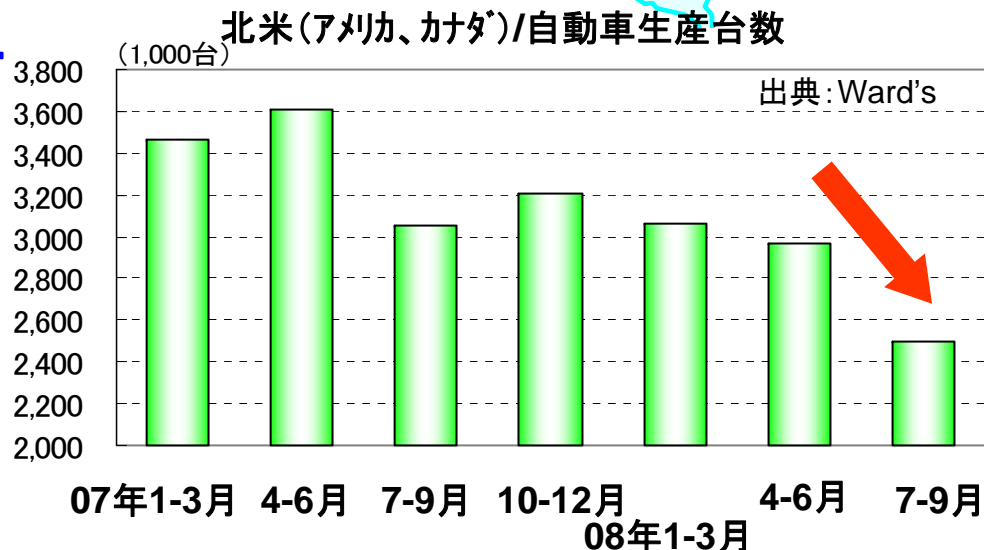
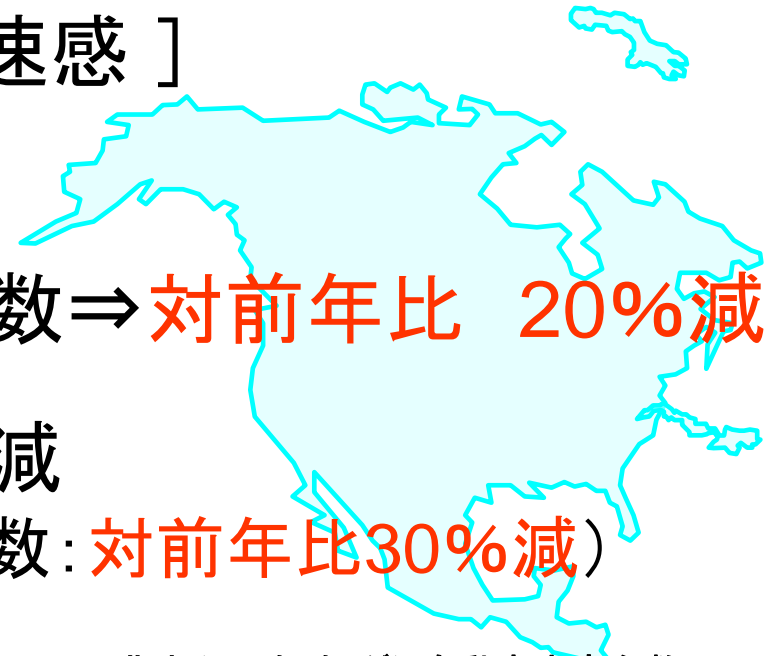
# 2008年度 下期/事業環境

[ 当社関連製品の足元の減速感 ]

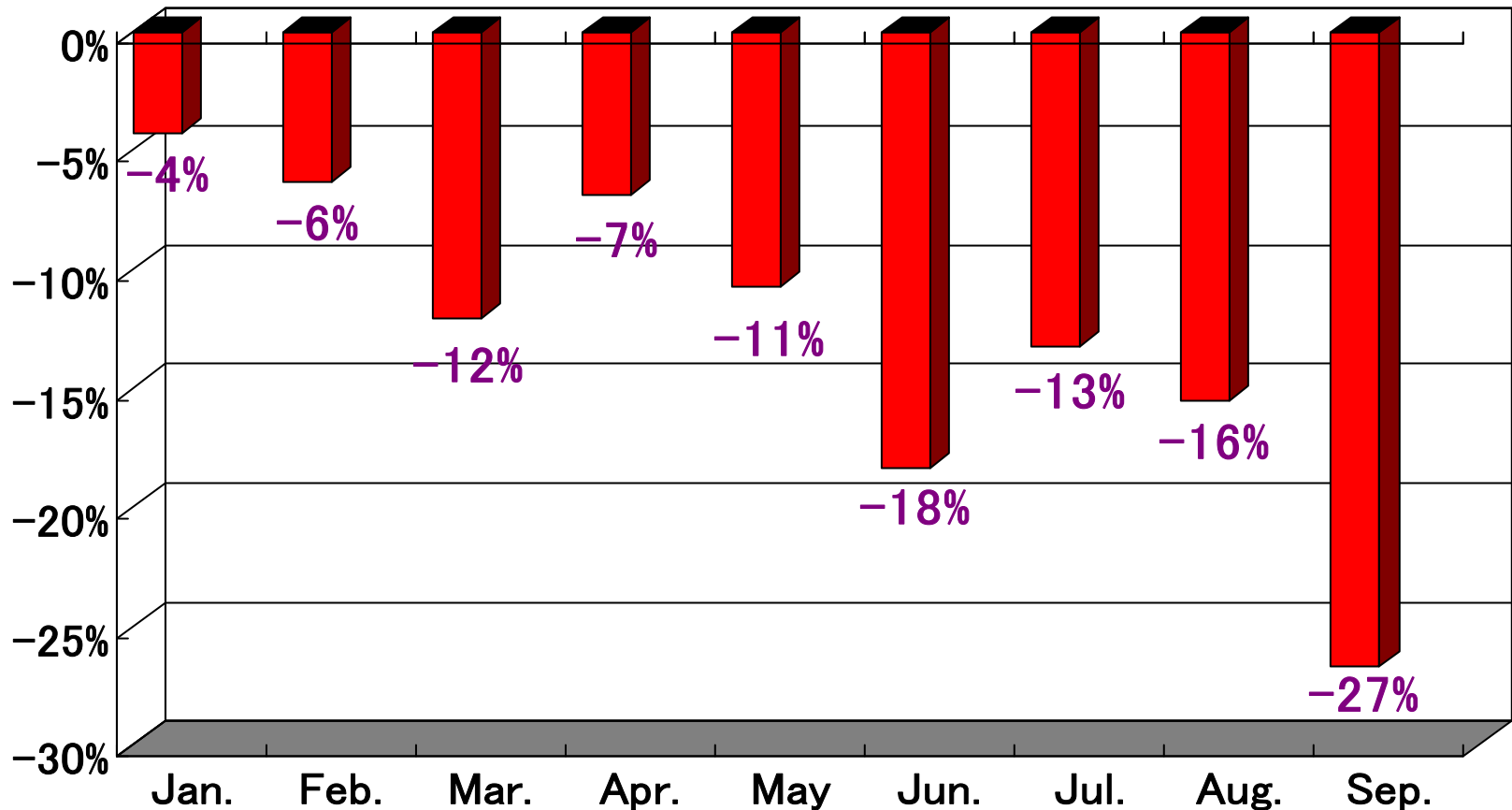
<北米 / PP自動車材>

- 7～9月北米自動車生産台数⇒対前年比 20%減
- 日系自動車メーカー大幅販売減  
(日系T社9月米国新車販売台数:対前年比30%減)

当社の北米PP自動車材  
拠点も販売減の見込み



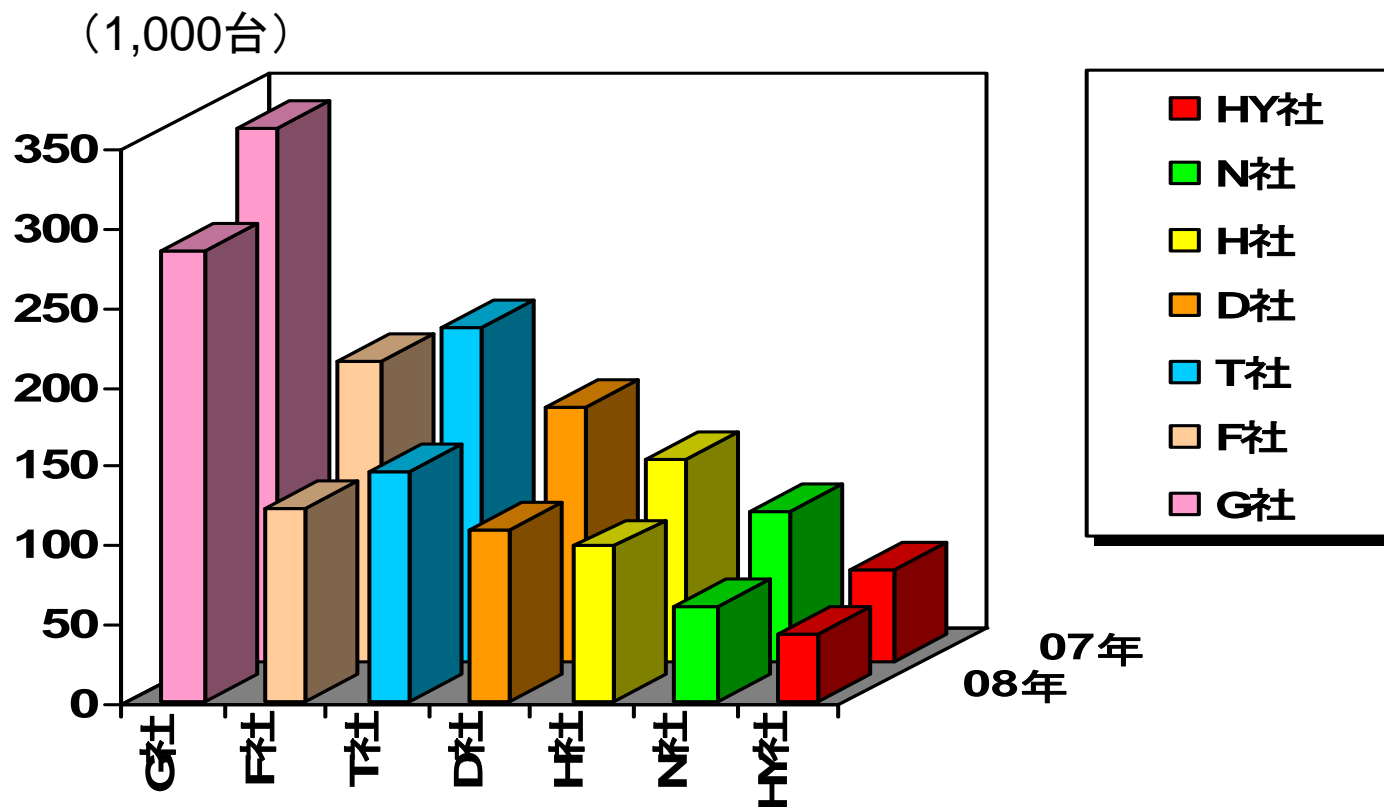
# 米国自動車販売動向(08/1~9月対前年比)



- ・1H: ガソリン高騰の影響で、自動車販売台数が対前年大幅低下
- ・2H: 金融危機の影響、消費マインドの急速な凍結で、更に需要が大幅低下  
9月に引き続き、10月は過去20年来最低に落ち込む見込み

# 08年9月度 米国自動車販売台数

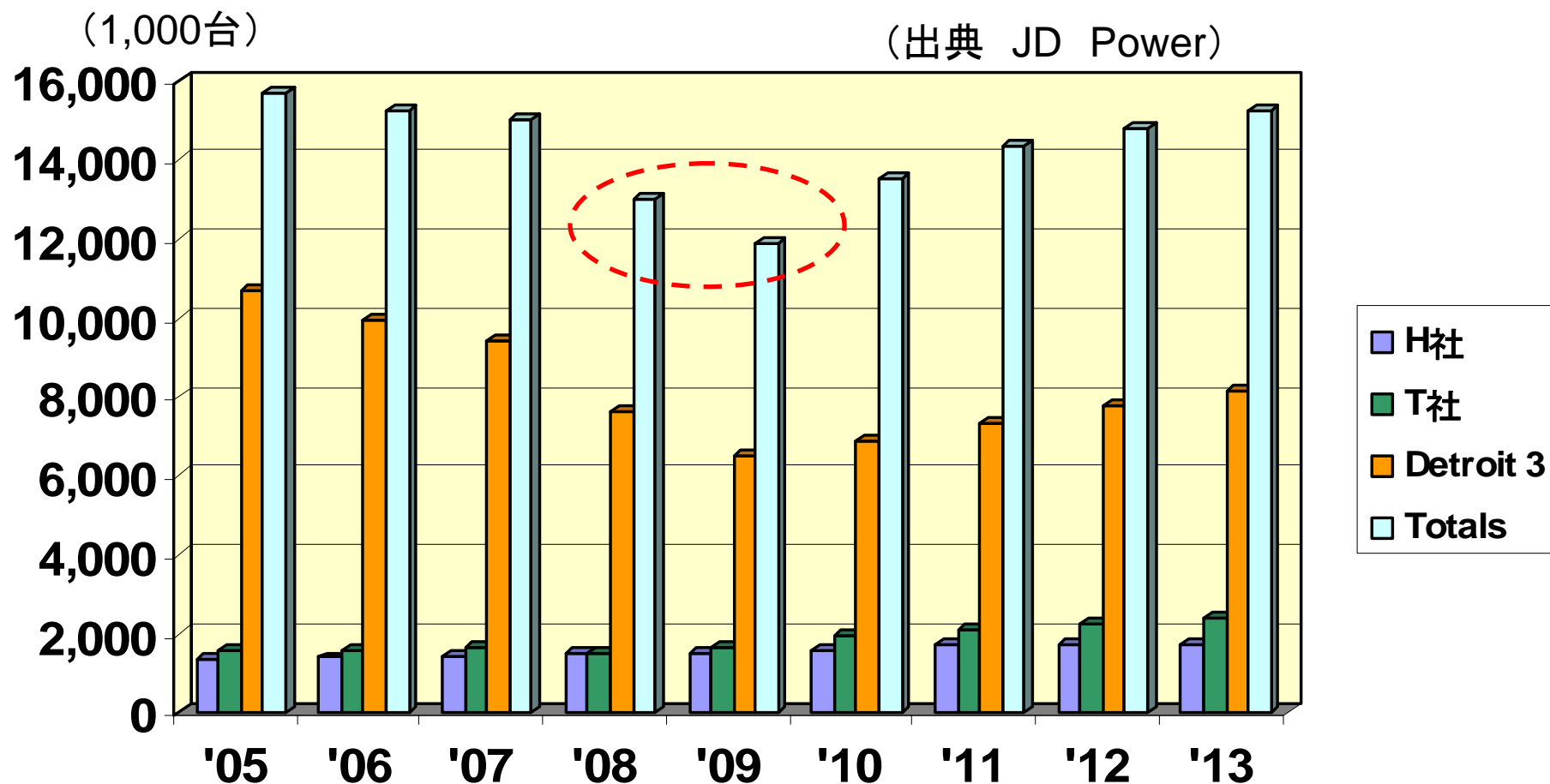
- H社  
- Down 24%
- T社  
- Down 31.4%
- N社  
- Down 36.8%
- F社  
- Down 36.3%
- D社  
- Down 32.8%
- G社  
- Down 15.6%
- HY社  
- Down 26.4%



USA Total Down 26.6%

日系企業も軒並み低下し、過去15年間で月間販売台数が最低に低下

# 北米自動車生産台数実績、見通し(08年10月)



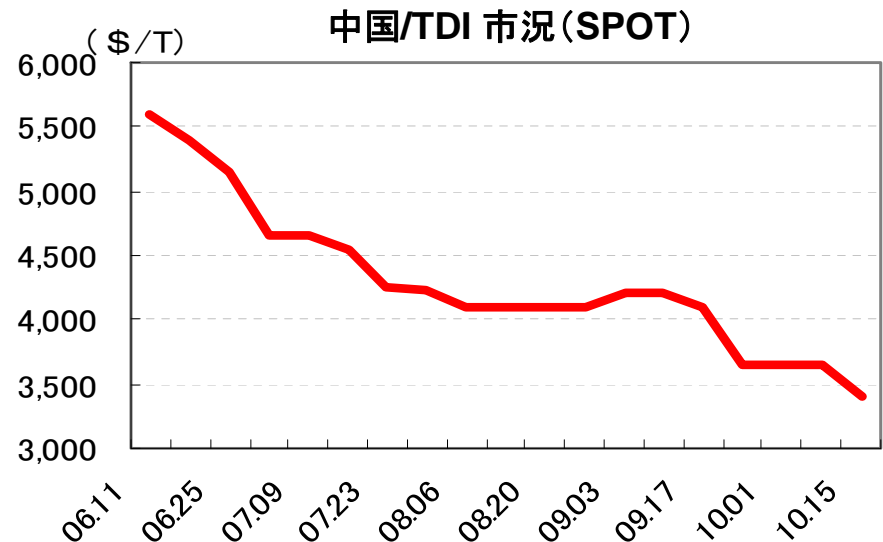
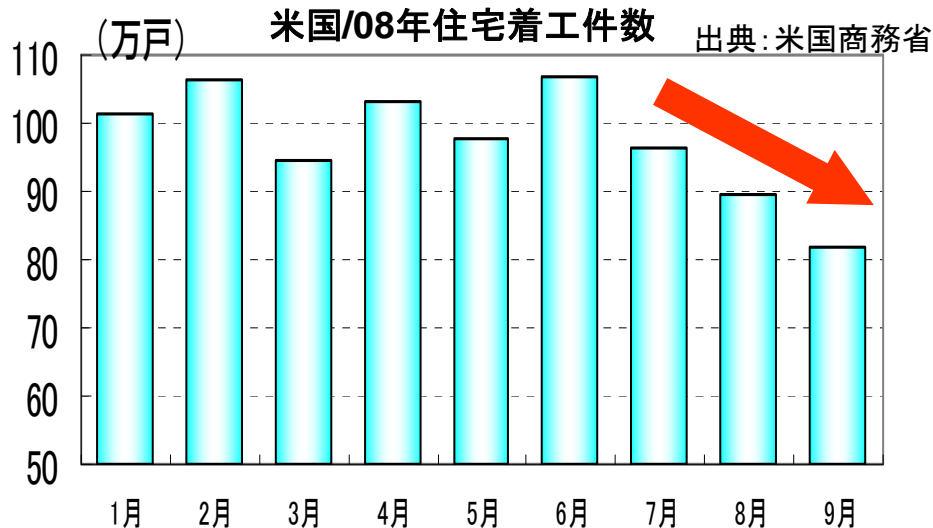
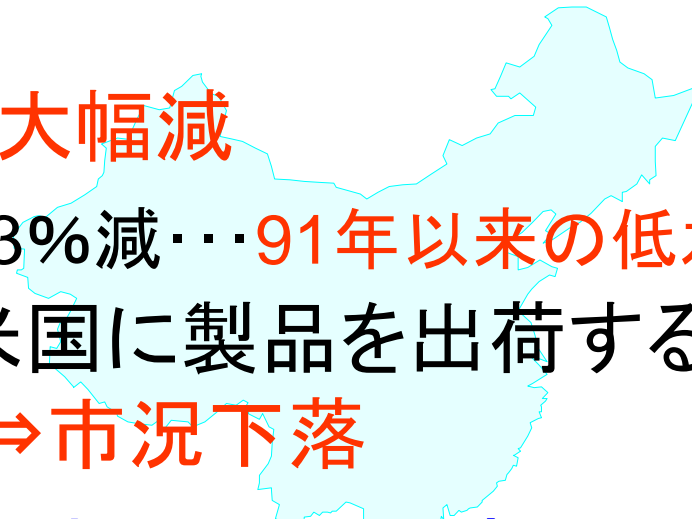
- ・ 08年, 09年自動車生産台数が急激に低下
- ・ H社、T社とも工場、車種のレイアウト大幅見直し、工場増強計画を修正
- ・ Detroit-3のマーケットシェアは引き続き低下



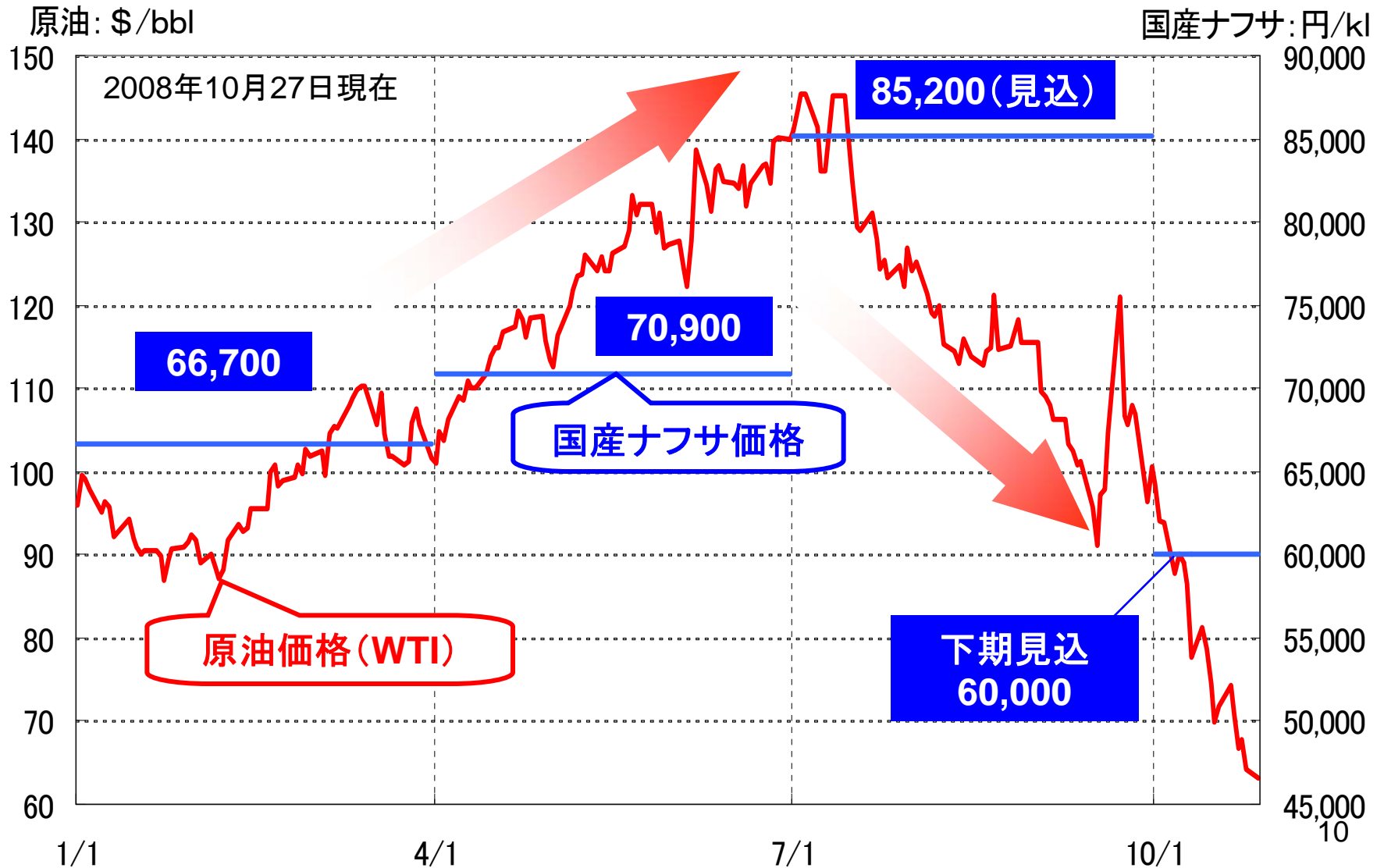
# 2008年度 下期/事業環境

## <中国 / TDI(ウレタン原料)>

- **米国 / 生活関連材の需要大幅減**  
(9月住宅着工件数: 前月比6.3%減... **91年以来の低水準**)
- 米国経済の減速により、米国に製品を出荷する中国企業の**TDI需要悪化⇒市況下落**
- **当社もTDI減産開始(10月末～ 50%稼働)**

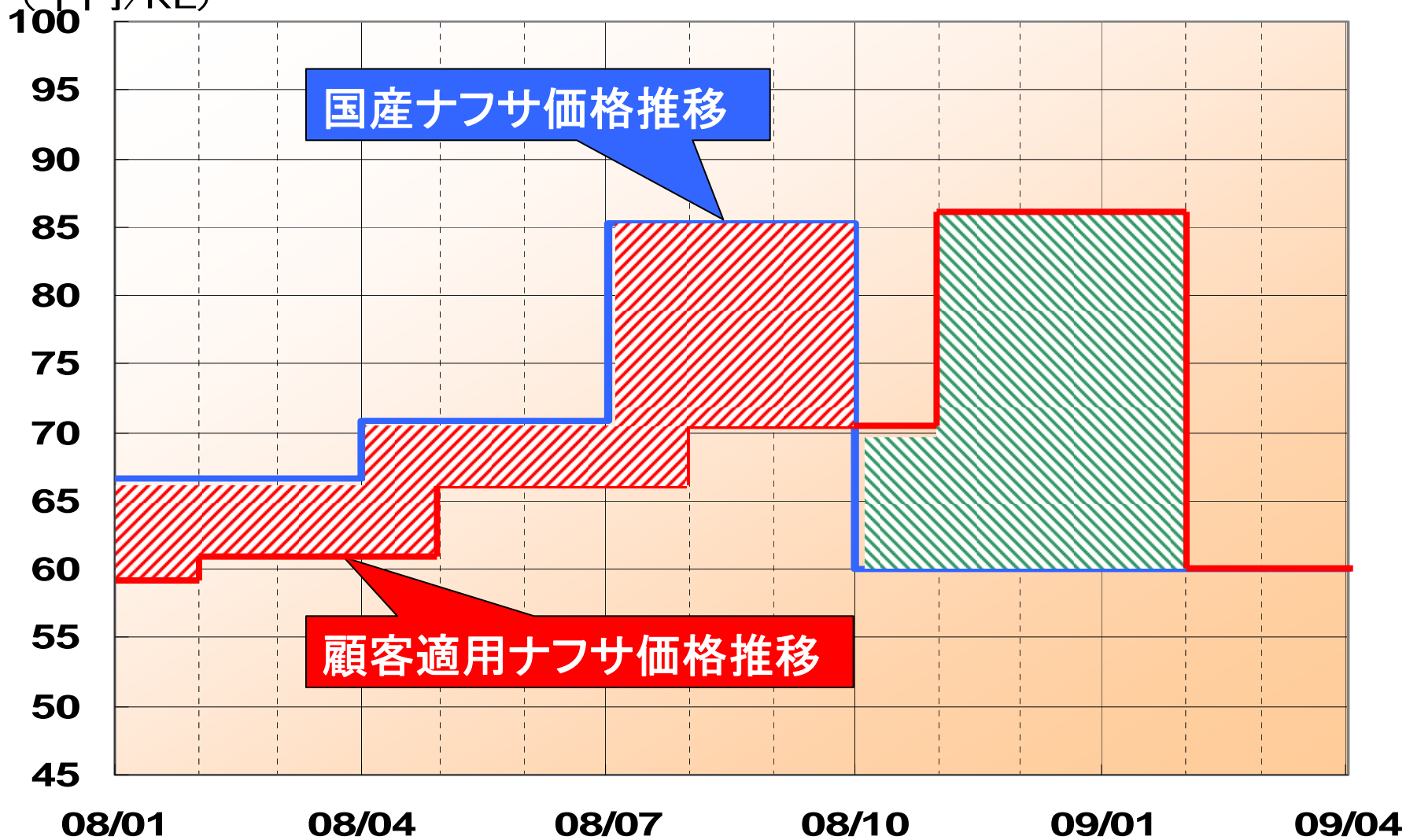


# 原油・ナフサ価格推移



# PO価格推移(フォーミュラー分)

(千円/KL)



# 主要市況(フェノール)

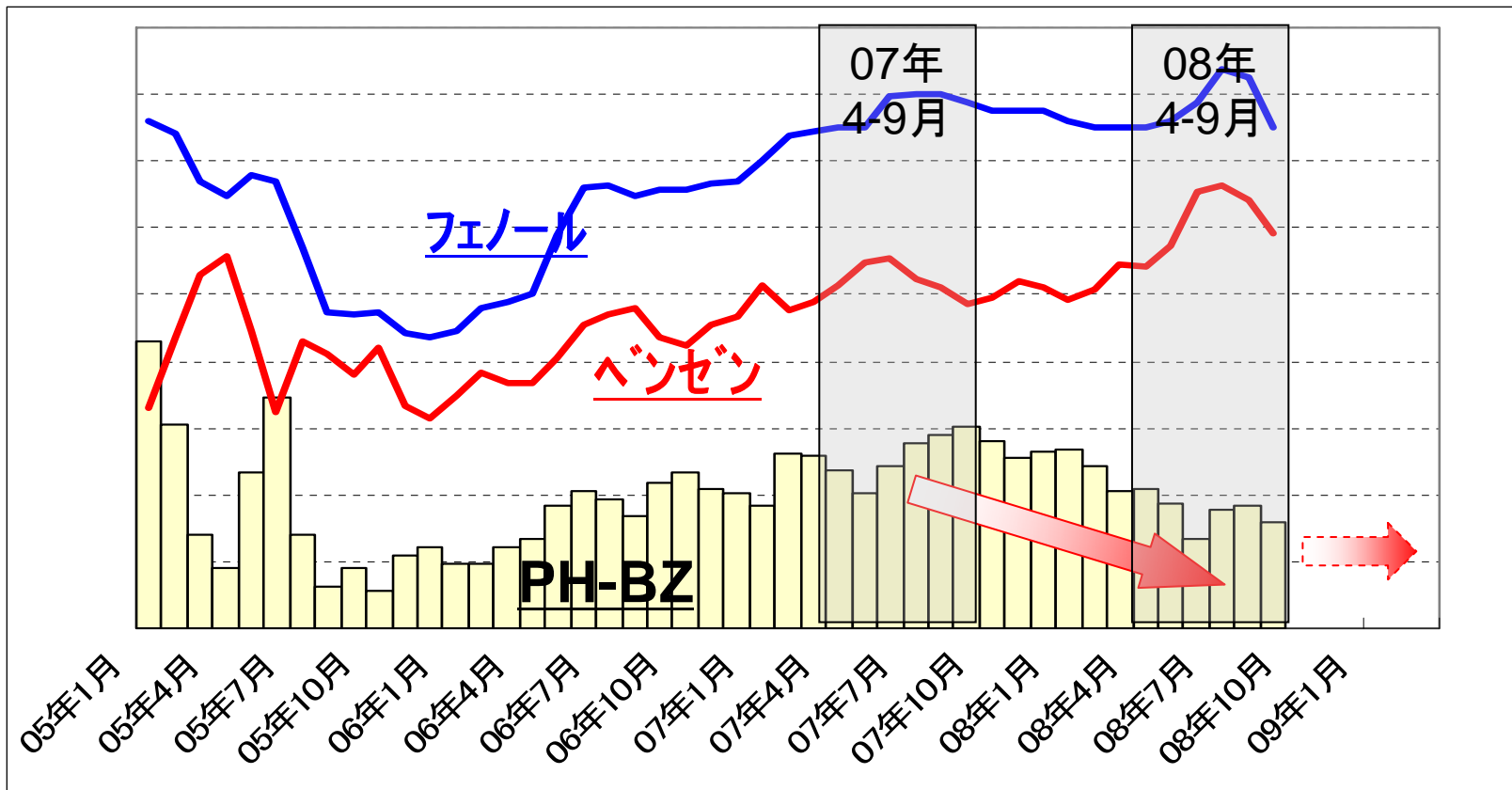
[ 上期 ]

- ・原料高騰、景気減速により需要減
- ・6月から減産開始



[ 下期見込み ]

- ・需要動向を見ながら、生産調整継続



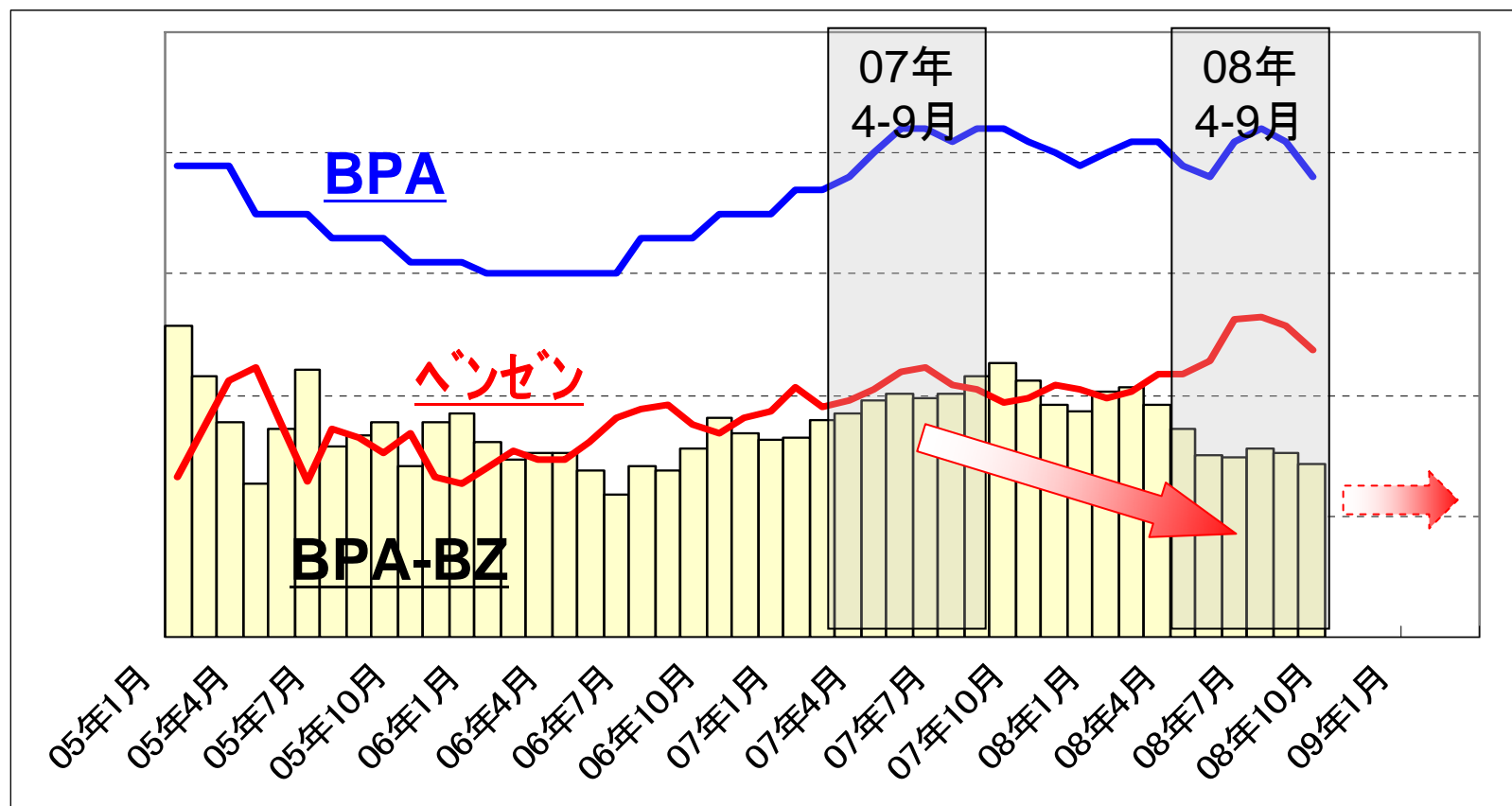
# 主要市況(ビスフェノールA)

[ 上期 ]

原料高騰、景気減速より主要誘導品ポリカーボネートの需要が悪化し、6月より減産

[ 下期見込み ]

- ・需要動向見ながら、生産調整継続
- ・当社BPA(上海)稼働開始



# 主要市況(TDI)

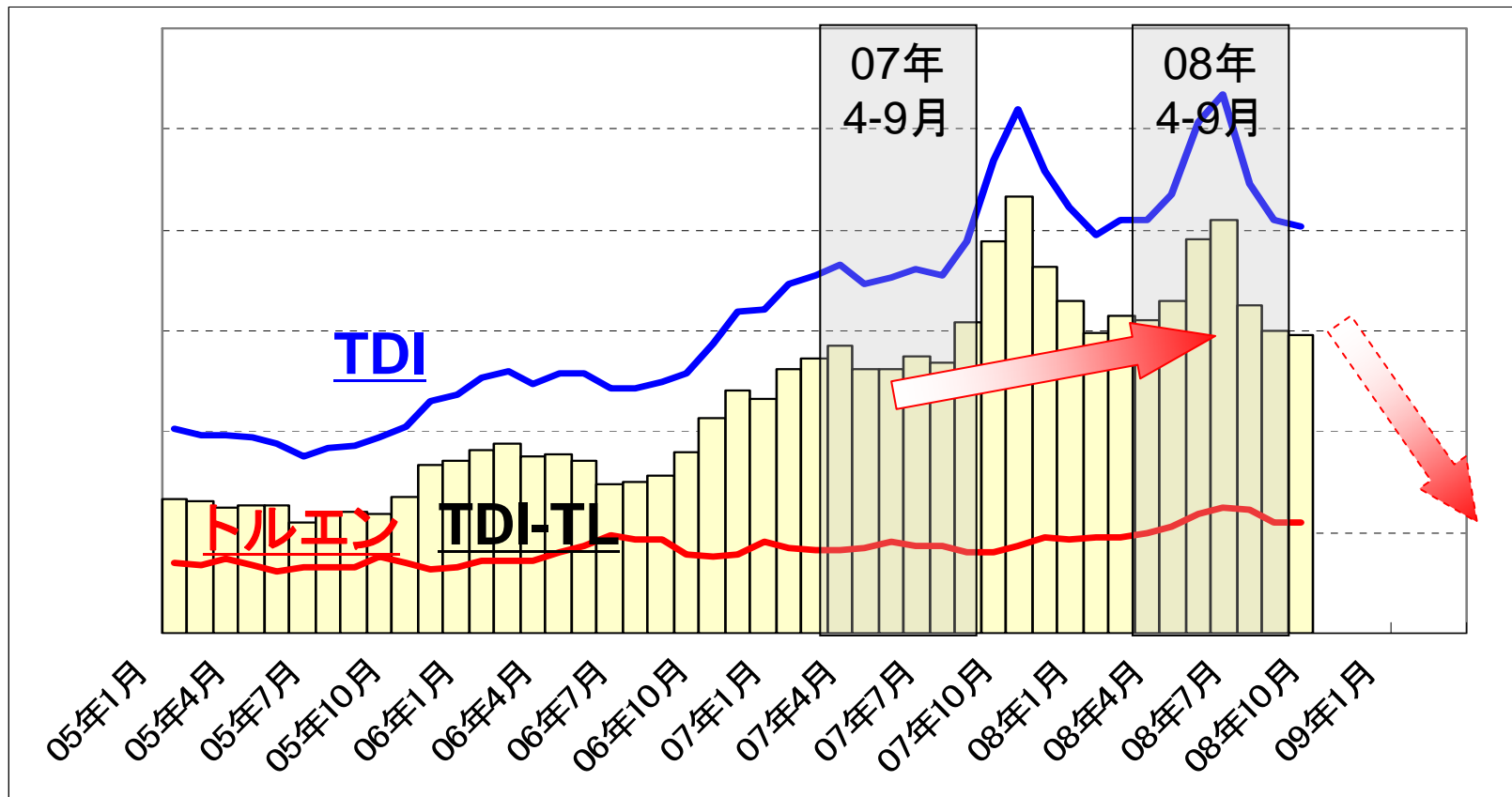
## [ 上期 ]

- ・中国中心に需要堅調
- ・市況は、高水準維持



## [ 下期見込み ]

- ・景気後退の影響により  
米国、中国需要減速
- ・市況悪化から大幅減産へ



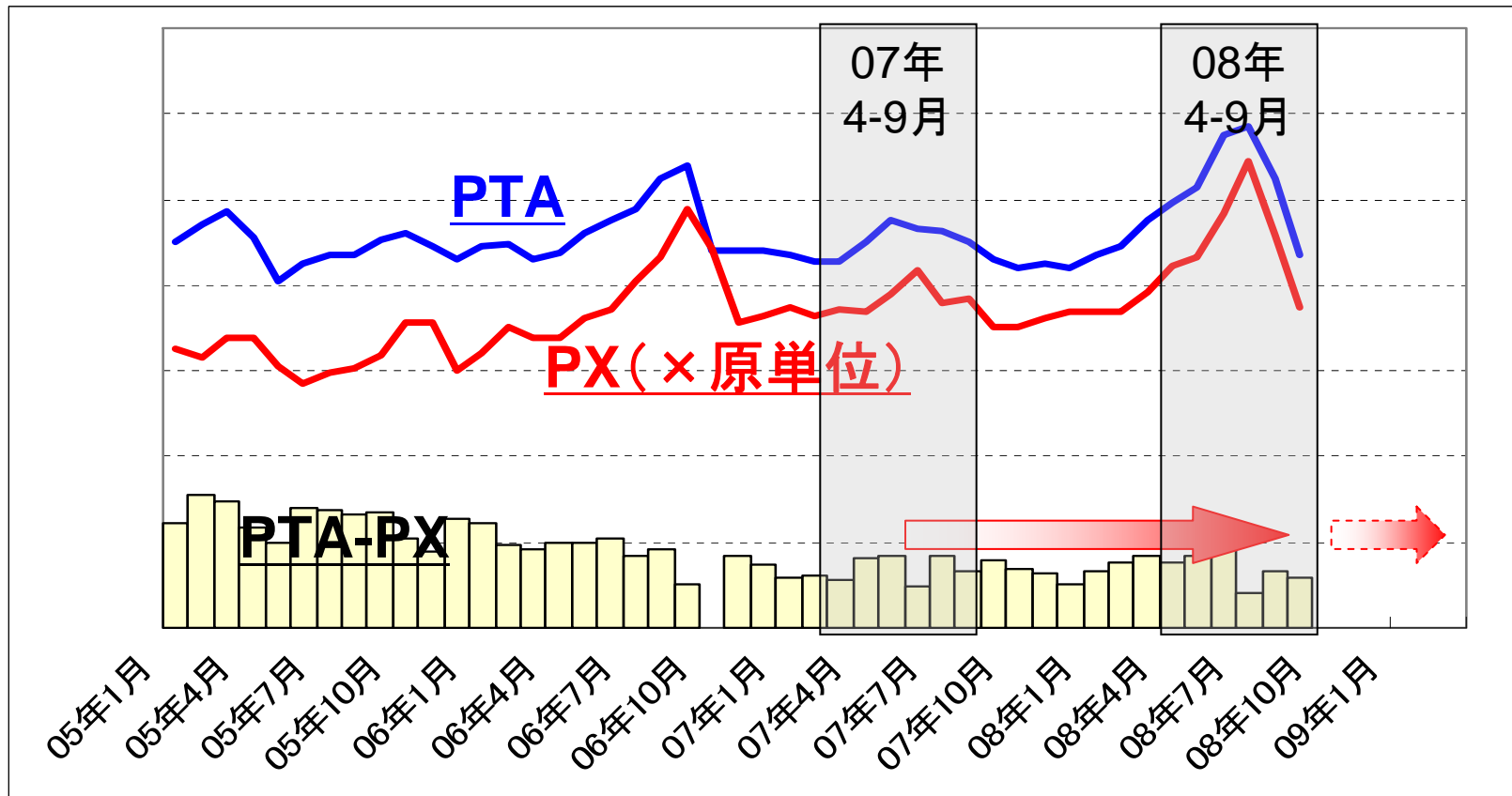
# 主要市況(PTA)

## [ 上期 ]

- ・原料高騰、景気減速により  
需要減
- ・20%程度の減産を継続

## [ 下期見込み ]

- ・本年は、供給過剰のピーク
- ・回復は09年以降であり、  
生産調整を継続



# 2008年度下期 想定と対策

- ・ ナフサ価格は下落するも、景気後退により需要自体が大幅に落ち込む
- ・ 本格的な需要回復は、2010年以降と見込む

## 対 策

### 1. 投資の厳選

- ・ 事業関係 : 上期で約300億円圧縮済み
- ・ 安全、環境関係 : 投資は変更せず

### 2. 08中計戦略のスピードアップ

- ・ 中計目標は変更せず、  
追加策を含めて速やかに実行

### 3. 在庫管理、コストダウンの徹底



# 08中計戦略のスピードアップ（機能材料）

## 太陽電池関連事業の拡大

### 1. 「ソーラー&セル部材開発室」設置（8月1日）

事業戦略の構築と新製品開発の加速を行う

### 2. 太陽電池封止シート能力増強

- **9,000→20,000T**  
（09年、名古屋）
- グローバルリーダーの地位強化を図る



太陽電池封止シート

# 08中計戦略のスピードアップ（機能材料）

## 太陽電池関連事業の拡大（続き）

### 3. トクヤマとのモノシランガス製造プロセスの共同開発

技術確立：2010年目途、事業化：2012年目途

= 三井化学 =  
モノシランガス製造販売の  
リーディングカンパニー  
シランガス製造プロセスに強み

シナジー  
×

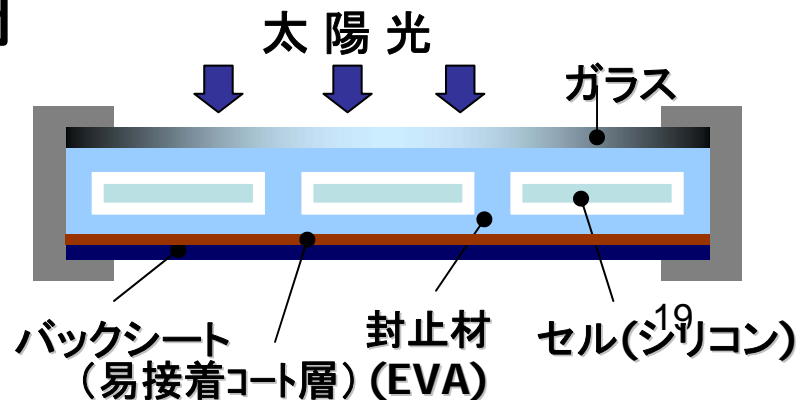
= トクヤマ =  
豊富なシリコン原料系  
の製品群を持つ  
シリコン製造技術に強み

# 三井化学Gの太陽電池関連事業

製品名	用途	当社能力	当社シェア
ソーラーエバ	封止シート	9,000T/年	約30% (世界トップクラス)
モノシランガス	特殊ガス	150T/年	約15% (世界3位)
タケネート、タケラック	接着剤	—	国内約70~80% (国内1位 ※)
その他、NF3(特殊ガス)、ミラストマー(用途:アルミフレームのガスケット用材料)			

※太陽電池用接着剤でのシェア

参考)太陽電池パネルの構造



太陽電池関連売上高: 約80億円

2011年: 200億円を目指す

# 新規プラントの状況（機能材料）

プラント	時期、能力	足元の状況
EPT(市原)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・08/4営業運転</li> <li>・+75KT増強</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上期：需要旺盛により、順調にフル稼働継続</li> <li>・10月以降：景気後退/自動車不振の影響あるも、もともとタイトなのでフル稼働継続</li> </ul>
アペル(大阪)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・08/5営業運転</li> <li>・+3KT増強</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上期：光学レンズ用途を中心に需要は旺盛で順調な稼働継続</li> <li>・10月以降：景気後退の影響あるも稼働好調</li> </ul>
タフマー (シンガポール)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建設中</li> <li>・+100KT増強</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・7月着工、09年12月完工予定</li> <li>・現在、順調に建設工事中</li> </ul>



EPT(市原工場)



第2アペル(大阪工場)



建設中のタフマープラント(シンガポール)

# 新規完エプラントの状況(基礎化学品)

## 中国/BPAプラント

- 能力 : 120KT
- 完工 : 08年7月
- 営業運転 : 08年12月



BPAプラント(中国上海)

## インド/PP自動車材拠点

- 能力 : 15KT
- 完工 : 08年10月
- 営業運転 : 09年4月



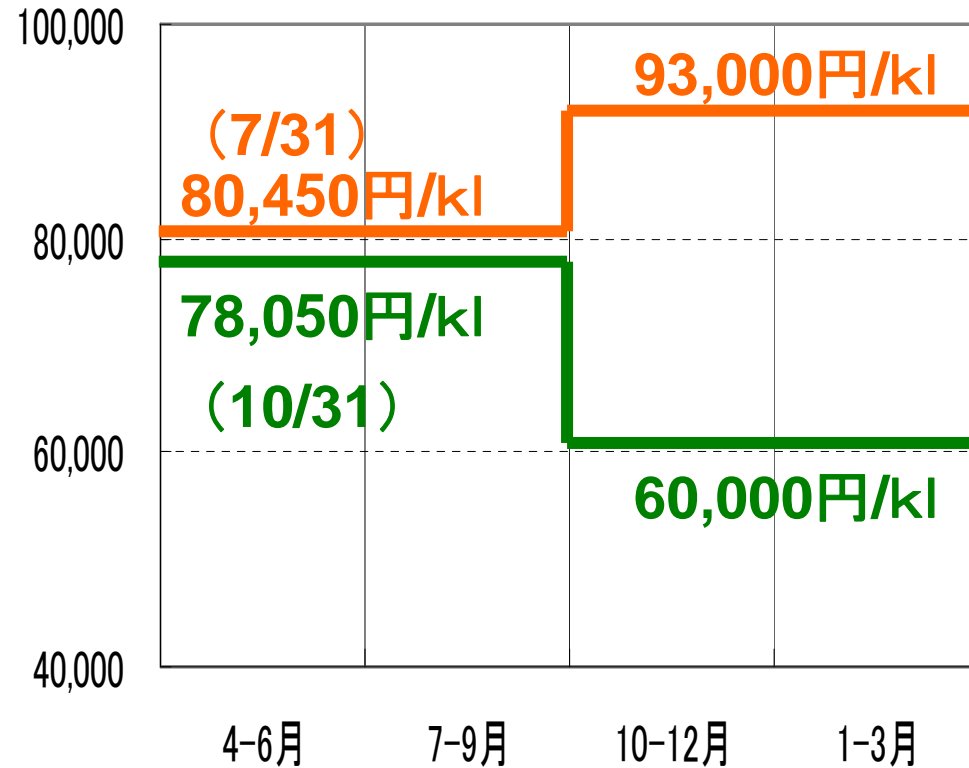
PP自動車材プラント(インド)

RINGⅢ: 副生C4有効活用によるC3生産設備建設中  
(当社市原工場、完工09年秋)

# 2008年度 下期諸元

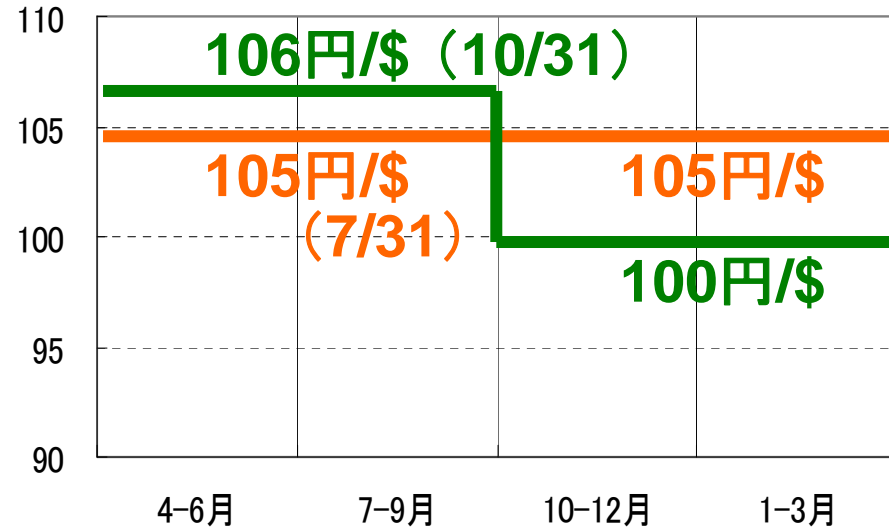
## 国産ナフサ価格

円/kl



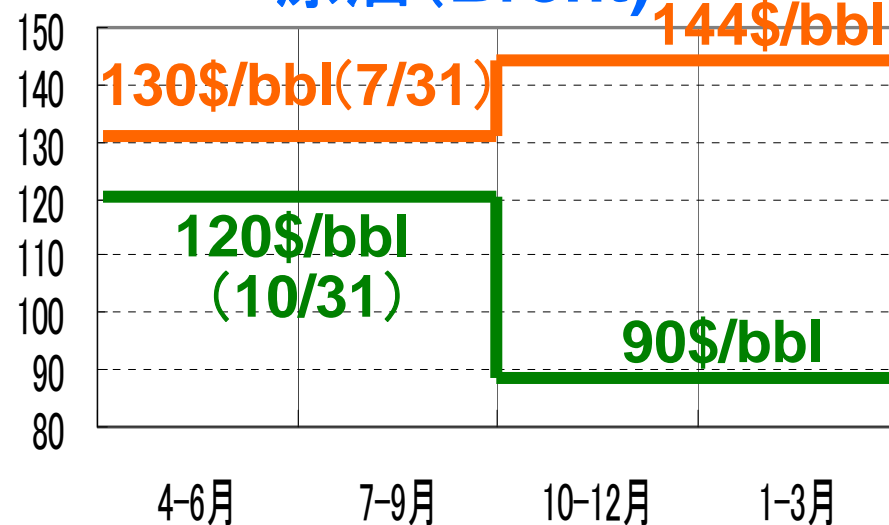
## 為替

円/\$



## 原油 (Brent)

\$/bbl

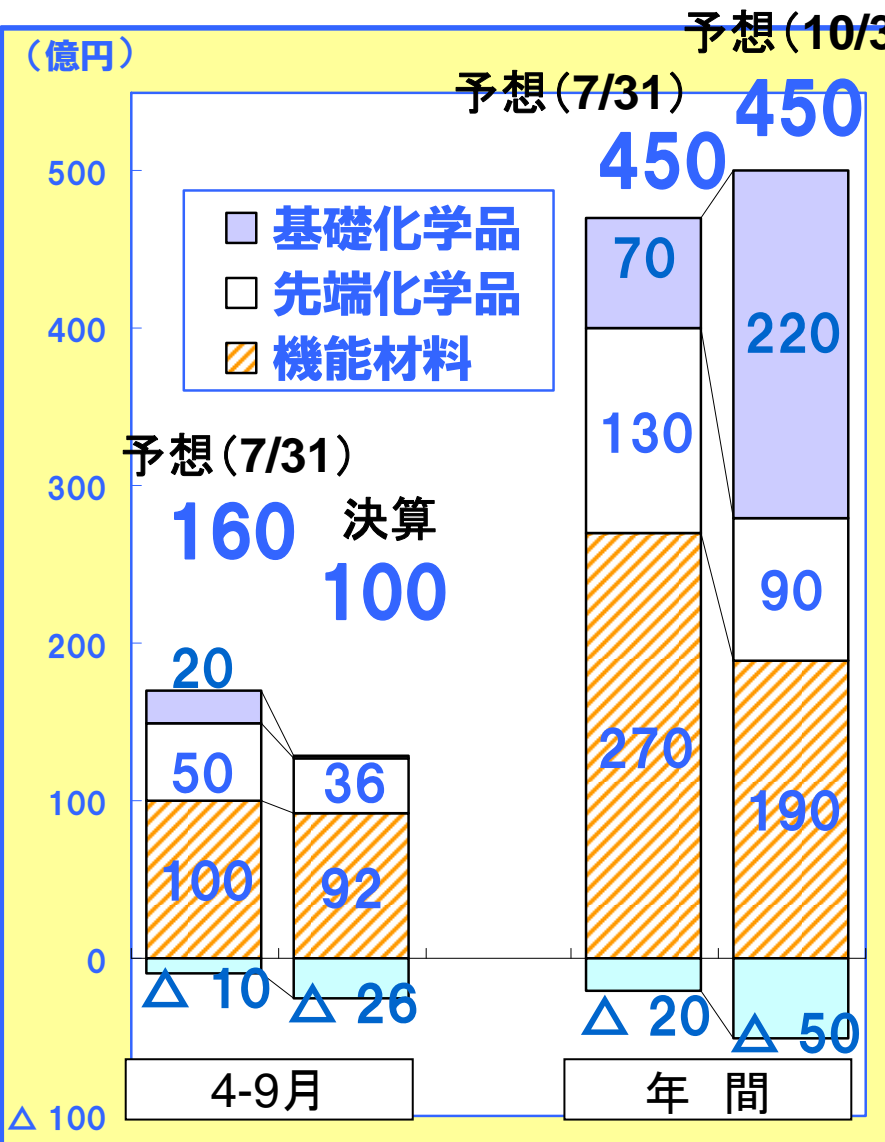


# 2008年度 営業利益予想

(単位:億円)

セグメント	07年度 決算	08年度 予想	増減	増減内訳			
				数量差	取引条件	固定費他	備考
機能材料	359	190	△169	34	△59	△144	・償却増
先端化学品	108	90	△18	0	△2	△16	
基礎化学品	334	220	△114	△148	71	△37	・PO、PH系
その他	△29	△50	△21	△6	△6	△9	
合計	772	450	△322	△120	4	△206	

# 2008年度 営業利益予想



## <対前回発表値増減(年間)>

(億円)

摘要	増減	増減内訳		
		数量差	交易条件	固定費他
機能材料	△80	△60	△34	14
先端化学品	△40	△38	△2	0
基礎化学品	150	△147	304	△7
その他	△30	△7	△9	△14
合計	0	△252	259	△7



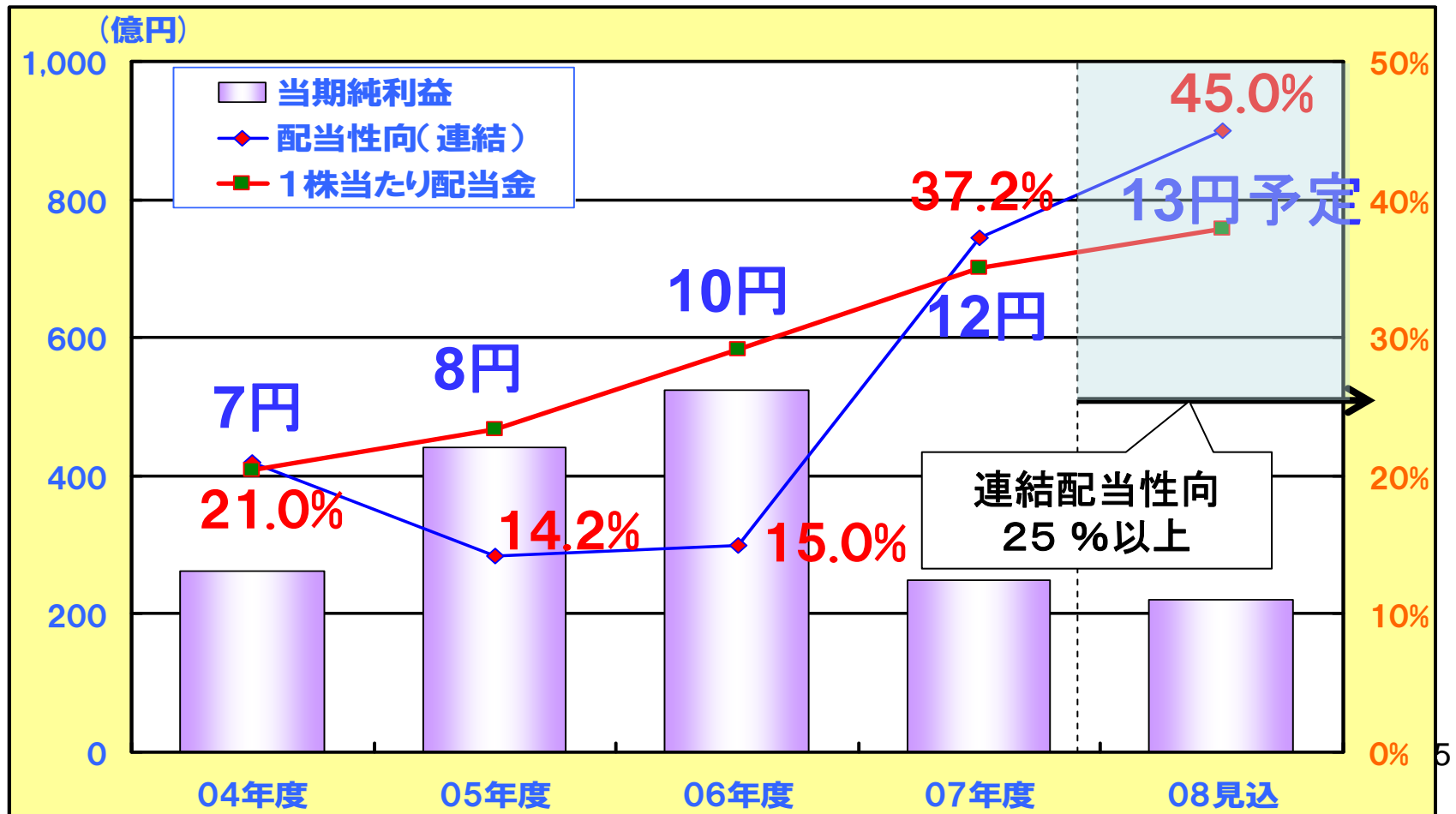
# 配当方針(08年度から導入)

連結配当性向25%以上  
かつ DOE2.0%以上



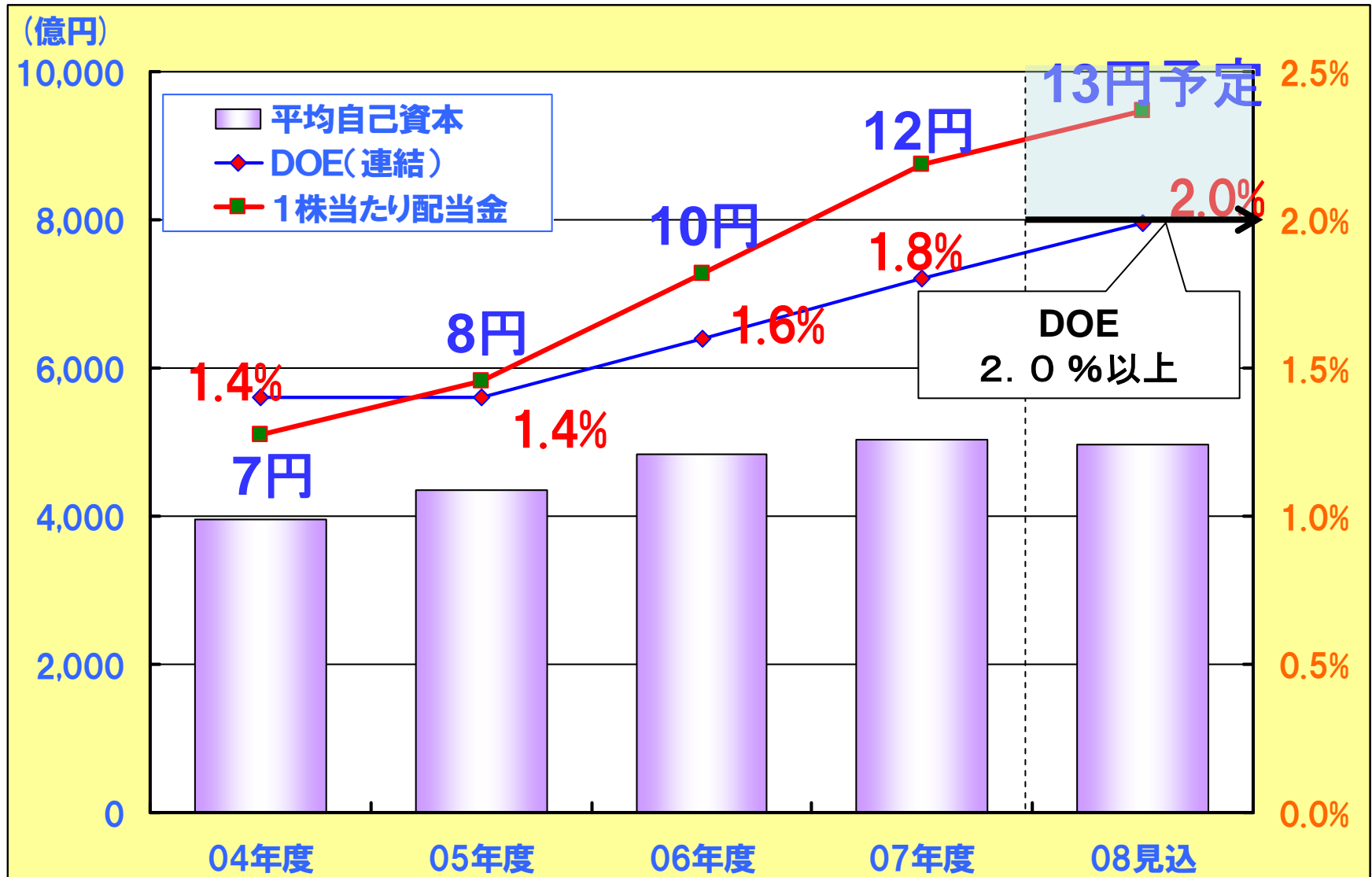
中間	期末(予定)	年間(予定)
6円/株	7円/株	13円/株

## <連結配当性向>



# 配当方針(08年度から導入)

## <連結自己資本配当率(DOE)>





本資料の計画は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した予想であり、リスクや不確実性を含んでおります。  
従いまして、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

お問い合わせ先 : 三井化学株式会社 CSR・広報部  
住 所 : 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター  
電 話 : 03-6253-2100  
F A X : 03-6253-4245  
ホームページ : <http://jp.mitsuichem.com>